

先進機能を搭載したニューモデル、日本上陸!

CONTOUR+とCONTOUR ROAM (ローム) 2機種の高スペックなウェアラブルカメラです。

先進機能を搭載したプロ仕様の
最高級ウェアラブルカメラ。



CONTOUR +

CONTOUR + はウェアラブルカメラとしては最大のレンズを持ち、フルスペックハイビジョン(1080p)という高画質での撮影が可能です。回転式の広角170°明るさF2.8のレンズにより、ゆがみが少なく、品質の良い画像を記録します。先進のテクノロジーが凝縮され、次世代に向けた「CONTOUR」の新たなオリジナリティの誕生です。

センサー	500万画素センサー
コーデック	h.264 (AAC audio)
ファイルタイプ	.mov
機能	ホワイトバランス調整、ビデオストリーミング
オーディオ	内蔵マイク/2.5mm外部ジャック/ AACオーディオ圧縮
レンズ	視野角170度
出力	HDMI
記録媒体:	microSDカード
容量:	最大32GB (2GBカード付属)
	USB2.0経由で動画インポート可能
充電電池	録画時間:最大2~2.5時間
充電方法:	USBケーブルでPC充電

優れたデザインを性能を
合わせ持つニューフェイス。



CONTOUR ROAM

CONTOUR ROAMは、日々起こる様々な冒険を、楽しく簡単に記録するためのツールとして最適なウェアラブルカメラです。ボディ上部の大きな録画スイッチをスライドさせるだけ。ワンタッチですぐに美しいフルHD映像を撮影することができます。CONTOURの最大の特徴とも言える「タフでコンパクト」という美しいボディデザイン。また、170°の超広角レンズの採用や、1Mの防水性能など、新たな機能も搭載したニューモデル。

センサー	500万画素センサー
コーデック	h.264 (AAC audio)
ファイルタイプ	.mov
オーディオ	内蔵マイク/AACオーディオ圧縮
レンズ	視野角170度
出力	HDMI
記録媒体:	microSDカード
容量:	最大32GB (2GBカード付属)
	USB2.0経由で動画インポート可能
充電電池	録画時間:最大3時間
充電方法:	USBケーブルでPC充電
充電時間:	約4時間
本体:	アルミニウム & グラスファイバー製(約142g)

※ オプションにより、2機種それぞれ防水性能を向上させる専用ウォータープルーフケースも御座います。

※本製品の仕様及び価格は、予告なしに変更することがございますのでご了承ください。

詳しくはお問い合わせ下さい。



有限会社 シネマックス

〒359-0024埼玉県所沢市下安松901-46

TEL:04-2944-4691 FAX:04-2944-4801

e-mail:info@cinemax.jp

URL <http://www.cinemax.jp>



付属するマウントを使用すれば、車体への固定も簡単。ディスプレイやヘルメットなどに取り付けよう

DATA

価格: 2万7800円
センサー: 500万画素センサー
ファイル形式: .mov
レンズ: 視野角170度 135度 125度 (モードにより異なる)
記録媒体: マイクロSDカード (最大32GB)
録画時間: 最大3時間
本体重量: 約142g



コストパフォーマンスに 優れる入門モデル CONTOUR ROAM

WATER PROOF

500万画素センサーを採用し、フルHD映像が撮影できるモデル。水深1mまでの防水性を持ち、超広角のレンズを採用するなどスペックは高機能ながら、価格はなんと2万円台。さらに、ワンタッチで撮影できるサクサクとした操作感と使い勝手は実に良好だ。これから、車載カメラで遊んでみたい人に向けた入門機といえよう。

お得な価格で
送付中!



BikeJINセットあります!

雑誌がタリサイト「サイードリバー」では「コンツアー GPS Bike JIN(パッケージ)」を販売中。本体に加え、ワイナードールダイヤモンド+BlackHD3.5のハードカバー+バイクスタンドセットをセットし、通常5万2150円が、なんと4万4000円! <http://www.sideriver.com/>

DATA

価格: 4万4800円
センサー: 500万画素センサー
ファイル形式: .mov
レンズ: 視野角135度
記録媒体: マイクロSDカード (最大32GB) 2GBカードが付属
録画時間: 最大2時間(2.5時間)
本体重量: 約147g



GPS機能を持ったコンツアーであれば、撮影映像と記録した移動軌跡を同時に見ることも可能だ

BikeJINモデルもある バランス良しの中堅機 CONTOUR GPS

Bluetooth
GPS

好評発売中のコンツアー GPSはシリーズ中、中堅クラス的位置付けとなる。こちらは、GPSに加えBluetooth機能も備えたもので、使い勝手は良好。プラスとロームとの大きな違いはレンズの画角で、GPSは視野角135度となる。閲覧時にGPSによる軌跡表示やスマホとの連動を考えているユーザーにオススメ。



CONTOURのココがオススメ

専用アプリをインストールすればスマートフォンでモニターに!

コンツアーのプラスとGPSは、フル機能機能を搭載しており、専用アプリをスマートフォンからダウンロードすることで、スマートフォン自体をモニターとして使用できるようになる(録画時は不可)。これにより、撮影アングルの微調整が可能なほか、各種設定もスマートフォンから行うことができる。



録画開始前のカメラが撮えた映像をスマートフォンで見られる

映像編集ソフトが
使用できる

コンツアーのウェブブラウザダウンロードできる無料ソフトが「Story teller」。これを使えば、撮影した動画をPC上で管理・閲覧できるし、編集した動画をネットにアップロードすることもできる。また、コンツアーを使ってコンツアーの撮影機能などの各種設定も入る。なお、このソフトは全モデルで利用できる。



3機種の中からは自分にとって合った一台を!
小型で高性能な最先端ムービーカメラの筆頭、コンツアーに新規種が加わった。プロユースを視野に入れたコンツアー+「プラス」も、エントリーユーザ向けのコンツアーO.A.M(ローム)の2台である。経歴発売中のコンツアーGPSは今後も継続販売されるので、ユーザのレベルに応じたラインナップが充実されたというわけだ。今回のプラスとロームはGPSよりも広角の170度のレンズを採用しているのが特徴。なお、アプリアセリはGPSと同規格となるので、併用も可能だ。ラインナップが広がった分、価格も手厚いので、自分にとって車載カメラを見つけよう。

HDMI端子まで用意する シリーズの最高峰モデル CONTOUR+

HDMI Bluetooth GPS

F2.8、170度の超広角レンズを持ち、フルHDで撮影できるハイエンドモデル。それに加え、GPSやBluetoothも搭載しながらも、価格は6万円以内というリーズナブルさ。また、外部マイクプロジェクションを備えているので、高品質の音声を録音することも可能だ。本格的に遊びたい人やプロユースを視野に入れた1台。



マウントを利用し、アングルを工夫すれば思い通りの映像が撮影できる



DATA

価格: 5万8800円
センサー: 500万画素センサー
ファイル形式: .mov
レンズ: 視野角170度 135度 125度 (モードにより異なる)
記録媒体: マイクロSDカード (最大32GB) 2GBカードが付属
録画時間: 最大2時間(2.5時間)
本体重量: 約150g

バイクに取り付けるには、オプションのウインドシールドマウント(4200円)が便利。吸盤式で簡単に取り付けられる



アルミとガラスファインダーを組み合わせた堅牢なコンツアーのボディ。各種ケーブルやケーブルはすべて背面カバーに収納

ココが
スゴイ!



HDMI端子を利用すれば
ライブストリーミングを実現!

従来のプロダクトを使用することも視野に入れたプラスには、HDMI端子を搭載。この端子をWebカメラに接続すれば、ウェブカメラとして動作する。例えばライブ配信やTVやパソコンで見ることも可能。このオプションの価格は、2万~20万円と幅広い。

Vol.11

デジタルツール 最前線

最新かつ速くデジタルツールが今、続々とリリースされている。注目なのがCONTOURは新機種投入でラインナップを拡充した

THE FRONT OF
DIGITAL TOOLS



問い合わせ TEL:06-6446-6657
<http://www.contour.jp/>